

白石の美しい自然や心の優しさを
新体操で表現してほしい

川井：白石の個性としては、ホワイトキューブのようなハードを生かしながら楽しくやっていく。その中で素晴らしい才能が芽生えれば、それでいいということでしょうか。

秋山：新体操というのは創造力を要するスポーツで、表現力がとても必要なスポーツだと思います。人に喜びとか感動を与えるには、その選手が、本当に見せかけだけの表現ではなくて、心の中に豊かなものを持っていくかということが重要になると思います。白石の大自然の美しさとか、いろんな人の心の優しさとか、そういうものを十分新体操の中で表現できるのではないかなと思っています。

ですから、それが白石の個性であり、どの県の選手にもない美しさとか豊かさというのをアピールできる武器になると思うんですね。そこを大事に伸ばして行ってほしいというふうに思います。

白石の方は、自然や人情といった素晴らしい白石の個性を当たり前のようにならなくて、気づかれぬようにも知れませんが、外からみるととても素晴らしい白石の個性なんですよね。

川井：今の秋山さんの方向づけは、白石の新体操に関わる人たちに同感していただけることだろうと思います。

秋山：やはり、子供を預けて競技ができる場所がないとか、仕事をしながら競技を続けられる環境というのがすごく少ないんですね。そういう点に関して改善を求める声というのは確かに上がっています。

仕事をしながら、もしくは結婚しても競技を続けたいと思ってる人はかなりいると思いますけれども、なかなかそれができる場所がないので、その点が改善されればと思っていますけれども。

川井：プロの方でしたらベビシッターを雇ってということもありますけれども、一般的にはそうもいきません。

白石だからできる
ファミリーサポートセンター

川井：白石には、ファミリーサポートセンターというのがあります。お互いに助け合うというか、そのメンバーの中に子供を預けたい人も、それから預かってあげたい人も、両方の方が加入していますが、お互いの助け合いも必要だろうと思っています。

秋山：良くわかります。

川井：先ほど秋山さんのおっしゃった、預けて安心してトレーニングできる場所ですね、これが必要なんだろうと思います。スポーツに限らず、社会的に女性が活動する上でも、必



▲「歳王の四季」を表現したキューブ新体操教室の子どもと母親たちの集団演技（みやぎ国体開始式）

す。これからもいろんな形でご指導をよろしくお願いいたします。

秋山：こちらこそ、よろしく願っています。

スポーツにおける
ジェンダーフリーについて

川井：白石では、今年の6月に「男女共同参画社会推進条例」を制定しました。スポーツにおけるジェンダーフリーについて、新体操に関係する皆さん方は、トップを走っているような気もするんですが、どうでしょうか。

秋山：そうですね、あまり女性・男性というふうには考えたことはない

要だと思うんです。

秋山：やはり、白石のような場所だからこそできる部分があると思います。

私も都会、こういう東京に住んでいると、隣の人が何をやっているか分からないような状態で、人のお世話なんかできないというような、自分のことだけで必死に生きている人がほとんどです。

白石の人たちの、人に対する思いやりとか、自分の力を本当に市のために生かそうとしている人たちがたくさんいるのを感じますので、そういう環境だからこそできることだと思いますし、白石のようなまちからスタートして、日本中に発展していくような方向ができればすごく良いと思います。

ぜひ、見本となるような市になっていただきたいですね。

川井：ありがとうございます。老若男女すべての市民が元気でいきいきと暮らせるまちとなるよう頑張りたいと思います。

本日はお忙しい中、貴重なお話をいただきましたありがとうございます。

秋山：白石を、本当に大変気に入れたと思いますか、第二のふるさとのようなところだと思っております。ありがとうございます。



女性はやはり体の特徴とかいろいろな筋肉の質も違いますので、女性に対しての育て方とか教育の仕方というものがまだ整備されていないんです。そういう点についてもう少し見直すべきではないかと、本当に男性の指導者にはわからない女性の微妙な心の動きとか、そういうものをどうしていったらいいかという会議なんですけれども、ただ、本質的には女性・男性というのはあまり関係ないというふうには思っています。

川井：やっぱり自然体でいいんですね。

秋山：それにしても斬新な条例ですよ。白石市が先駆けてやったというのは、やはり困っている人がいるからこそ、そういうものができたと思うんです。

困っている人がたとえ少数派だったとしても、そういう人を大事にするということも白石の本当に斬新な方法だと思っています。

仕事や育児をしながら
競技できる環境が少ない

川井：白石市を女性が支えているという土壌があるのかもしれない。だから白石の女性ははつきりしているといわれるのかと思うんです。

スポーツを例にとれば、よく外国では、ママさんランナーが活躍しています。日本ではあまりそういう話を聞きませんが、一般的にどうなん